

# 東京都 看護職員需給推計(案)

資料5-2

## 【需要推計入力シート(確定版)】

### ■需要

・A～Eの看護職員数の合計(常勤換算数・実人員数)が自動算出されます。

	合計数 * 外来受療率1.0の場合	合計数 * 外来受療率0.9の場合	合計数 * 外来受療率1.1の場合
常勤換算数	150483.4664	150444.9133	150522.0195
実人員数	173940.7226	173884.0495	173997.3957

## A.一般病床及び療養病床(病院及び有床診療所)

・2025年における4つの医療機能ごとの地域医療構想の病床数の必要量を③の欄に入力してください。

	①4つの医療機能ごとの病床数あたり看護職員数(常勤換算)	②病棟以外(手術室・外来・その他)病床あたり看護職員数	③4つの医療機能ごとの地域医療構想の病床数の必要量(各都道府県入力)	常勤換算数:4つの医療機能ごとの将来の看護職員の数 =(①×③)+(②×③)	実人員数:4つの医療機能ごとの将来の看護職員の数
高度急性期	0.957794	0.322254617	15,888	20,337	21,944
急性期	0.578018	0.3121031	42,275	37,630	40,603
回復期	0.426272	0.200464076	34,628	21,703	23,417
慢性期	0.352525	0.149669448	20,973	10,533	11,365

## B.精神病床

・2025年における3つの区分ごとの精神病床における入院需要を②の欄に入力してください。

	①3つの区分ごとの現在の入院需要あたり看護職員数(常勤換算)	②3つの区分ごとの将来の精神病床における入院需要(各都道府県入力)	常勤換算数:3つの区分ごとの将来の看護職員の数 =①×②	実人員数:3つの区分ごとの将来の看護職員の数	
急性期(0～3月)の入院需要	0.456105	5283	2409.60181	2530.0819	
回復期(3～12月)の入院需要	0.423526	4202	1779.655884	1868.638678	
慢性期(1年以上)の入院需要	0.395291	7488	2959.937896	3107.934791	
	①延べ利用者あたり看護職員数	②追加の基盤整備量(各都道府県入力)	③「追加の基盤整備量」を全て訪問看護で対応とした場合の将来の利用者数	常勤換算数:3つの区分ごとの将来の看護職員の数 =①×③	実人員数:3つの区分ごとの将来の看護職員の数
改革シナリオに基づく追加の基盤整備量(目標値)	0.055667	7243	47079.5	2620.77812	3144.933744

\*「改革シナリオに基づく追加の基盤整備量(目標値)」に入力した値は、Dの1.訪問看護事業所「精神病床の改革シナリオに基づく追加の基盤整備量(目標値)」の欄に自動反映されます。

## C.無床診療所

	①現在の患者あたり看護職員数(常勤換算)	②-1 将来の患者数(外来受療率1.0)	②-2 将来の患者数(外来受療率0.9)	②-3 将来の患者数(外来受療率1.1)	常勤換算数:将来の看護職員の需要数 =①×②-1	実人員数:将来の看護職員の需要数
無床診療所	0.000143	145923481.6	145654390.4	146192572.8	20906.68153	30732.82185

## D.訪問看護事業所、介護保険サービス

### 1.訪問看護事業所

	①現在の利用者数あたり看護職員数	②将来の利用者数	常勤換算数:将来の看護職員の需要数=①×②	実人員数:将来の看護職員の需要数
訪問看護事業所 (医療保険)訪問看護	0.055667	42357.98697	2357.945294	2829.534353
訪問看護事業所 (介護保険)訪問看護		98082.0000	5459.938181	6551.925817
「B.精神病床」の改革シナリオに基づく追加の基盤整備量(目標値)	0.055667	47079.5	2620.77812	3144.933744

\* 地域医療構想における、追加的な介護施設や在宅医療等の需要については、介護保険事業計画におけるサービス見込み量に含まれている。

### 2.介護保険サービス

	①延べ利用者あたり看護職員数(常勤換算)	②将来の利用者数	常勤換算数:将来の看護職員の需要数=①×②	実人員数:将来の看護職員の需要数
介護老人保健施設	0.00821554	390624	3209.186944	3562.197508
介護老人福祉施設	0.005479863	729744	3998.896796	4518.753379
居宅サービス事業所等	0.000735859	4948656	3641.51062	5061.699762
居宅介護支援事業所	0.00012437	3632004	451.7130223	505.918585
その他の介護保険施設等	0.000988588	1254768	1240.448505	1575.369601
	①延べ病床あたり看護職員数(常勤換算)	②将来の病床数	常勤換算数:将来の看護職員の需要数=①×②	実人員数:将来の看護職員の需要数
介護医療院	0.187638	4862.823288	912.4502858	1012.819817

## E.保健所・市町村・学校養成所等

	業務従事者届との対応	常勤換算数:将来の看護職員の 需要数	実人員数:将来の看護職員の 需要数
助産所	「3助産所」に該当	159.2	189.448
社会福祉施設	「6社会福祉施設」の「イ児童福祉施設」「ウその他」に該当	1534.5	1841.4
保健所	「7保健所、都道府県又は市区町村」の「ア保健所」	913.1	1068.327
都道府県・市町村	「7保健所、都道府県又は市区町村」の「イ都道府県(アを除く)、ウ市区町村(アを除く)」	1981.6	2318.472
事業所	「8事業所」に該当	1113.2	1269.048
看護師等学校養成所・研究機関	「9看護師等学校養成所又は研究機関」	1191.8	1239.472
その他	「10その他」に該当	1438.9	1683.513

## 【供給推計入力シート(実人員)】

### ■供給

■2017年の②には「H29 看護師等学校養成所入学状況及び卒業生就業状況調査」、2018年～2025年の②には「H30 看護師等学校養成所入学状況及び卒業生就業状況調査」、③には「H28衛生行政報告例」の「従事期間1年未満」の「再就業」、「転職」及び「その他」を合算した値を「総数1」で除した値に「①厚生労働省医政局看護課調べ 就業看護職員数(2016年末)」を乗じて算出、④には「日本看護協会の2017年 病院看護実態調査の常勤看護職員の離職率(2016年度値)」からの値が入力されています。

■自都道府県状況を鑑み、必要に応じて2017年～2025年の②～④の値を差し替えてください。数値を差し替えた場合には、自動的に「供給数の見込み」が変更されます。

■見込み数は、(前年の看護職員数+②+③)×(1-④)で算出が行われます。

	①厚生労働省医政局看護課調べ 就業看護職員数(2016年末)	供給数の見込み								
		・2017年～2025年の②～④のデータを変更した場合、見込み数が自動的に修正されます。 ・ <b>計算式が入力されていますので、この欄の数値は変更しないでください。</b>								
	2016年実績	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
東京	141,382	141,007	140,948	140,897	140,852	140,814	140,782	140,753	140,729	140,708

2017年		
この年における「新卒業者数」の変更がある場合には、数値を差し替えてください。	この年における「再就業者数」の変更がある場合には、数値を差し替えてください。	この年における「離職率」の変更がある場合には、数値を差し替えてください。例えば、離職率が10%の場合、0.1と入力してください。
②新規就業者数	③再就業者数	④離職率
6,326	15,873	0.138

2018～2025年		
この年における「新卒業者数」の変更がある場合には、数値を差し替えてください。	この年における「再就業者数」の変更がある場合には、数値を差し替えてください。	この年における「離職率」の変更がある場合には、数値を差し替えてください。例えば、離職率が10%の場合、0.1と入力してください。
②新規就業者数	③再就業者数	④離職率
6,632	15,873	0.138